

阿達君の日記 11月号

11月になりました。すっかり朝晩は気温が下がり、暖房が必要な時期になってきました。皆様体調管理に十分注意してください。あとひと月もすると雪になると思うと大きなため息が出ます。

紅葉も終わりに近づき、低い山の紅葉は今が見ごろとなっております。やまびこ荘から見る権現堂山も夕方夕日が当たると真っ赤に紅葉します。こんなに赤い山も珍しいと思います。私自身、木のことは良くわかりませんが、自分で赤くなる木ではなく茶色くなった葉に夕日が重なり真っ赤になるのだらうと予想します。違ったらすみません。赤い権現堂山は大好きです。昔話に登場する、鬼婆さとリンクするぞくぞくするような感覚になります。

やまびこ荘の10月の企画「ローカル列車只見線に乗ろう」という企画がありました。参加者17名と好評企画となっております。今年は会津柳会津町まで足を運び始めて散策する町に私自身も楽しみました。柳会津町は赤べこ発祥の地で至るところに赤べこが点在して、たまに首がとれたのか、「入院中」という案内があったりしてユニークな表現でした。私自身赤べこのファンになりました。魚沼市もなにか名物となるかわいらしいキャラクターのお土産があるといいな—と思いました。赤べこは厄除け・疫病を払う意味があります。体についている面珠みたいな模様は昔流行った疫病を赤い牛が払ったといわれております。その疫病の病原体らしいです。そんな意味で幸運を呼ぶ赤い牛と言われております。今回私も赤べこの絵付け体験してきました。見た目以上に曲線に色を付けるという作業は難しかったです。

今回の只見線は紅葉の時期も重なり、かなりにぎわっておりました。帰りは4時間の電車時間を座れずに立ち乗りで帰ってきて、紅葉を見るというより、人間を見ているような込み具合でした。流行っていて良いのですが、のんびりゆったりという旅にはなりませんでした。

阿達君が考える、魚沼市のかわいらしい愛されキャラクターを提案します。

<名前> 弥三郎ばあさん (猫が化けているという噂もあります)

<住所> 全国各地を飛び回る 魚沼市権現堂山に住処があるらしい

<設定>

年齢不明・性別女性・好きな食べ物なんでも食べる (特に塩サバ・牛・果実)

身長153センチ位・体重不明・子守歌が上手・歯が丈夫など・・・

子供を大切にかわいがる (可愛がりすぎて食べてしまうことがある)

<特徴>

白い針金みたいな髪の毛・口は耳まで避けている・爪はかなり長い・舌はかなり長い・足が速い・風に乗って空を飛ぶ・頭脳はそんなに利口ではない・野性的・直感で判断する なんでもかみ砕く・影は猫の形をしている・など・・・

<効能> 交通安全・子孫繁栄・子供を守る守り神

<成長> お盆・年末からお正月は「妙多羅天女」という徳の高い神に覚醒する

